

人権週間講話 2022.11

今日は人権週間についてお話をします。先日、6年生の道徳の授業を見ました。それは「いじめといじり」について考える授業でした。校長先生は、6年1組のみんなが1時間ずっと真剣に考え、意見を交わしていた姿を見ました。ほんとに立派でした。

藤岡小学校ではいじめは許されないということを宣言します。何故なら、学校は、誰にとっても、楽しく真剣に勉強したり友達と遊んだりするところだからです。

学校生活では、友達と過ごす中で、喧嘩したり悪口を言ってしまったりすることもあるでしょう。逆に悪口を言われたりして嫌な気持ちになることも経験するかもしれません。そんな時にいつまでも友達と口をきかないのではなく、自分の正直な気持ちを話したり、素直な気持ちで「ごめんなさい」と謝ったりして、また仲良くなれる、そんな経験をたくさんしてほしいと思います。

学校は間違ふところだ。これは勉強だけでなく、どうしたら友達と仲良くできるかを失敗しながらやり直しをしながら、学んでいくことでもあります。

今週はどのクラスでも、DVDなどを使って、身近ないじめ等の人権について考えることになっています。担任の先生とクラスの友達と一緒に、思ったことを話し合ってください。友達の考えを聞いて、いいな～と思ったことを自分のこれからの生活に活かしていくことがとても大切です。

そしてぜひ校長室でのチャレンジデーで、どんなお話をしたのか教えてほしいと思います。楽しみにしています。（了）